

質問回答書

令和4年4月15日午後3時30分更新

入札番号	5044047
案件名称	令和4年度固定資産家屋評価図形計算システムの賃貸借及び保守業務（長期継続契約）
質問回答①	質問 別紙1 令和4年度秦野市固定資産家屋評価図形計算システム機能要件確認書 ・項番 80 部材一覧より複数の部材（クロス+断熱材など）を選択してドラックアンドドロップによる一度の操作で部材登録ができること。 →ドラックアンドドロップでは代替の操作方法で対応可能ですが、問題ない。という認識でよろしいでしょうか。
	回答 ドラックアンドドロップと同程度の簡易な操作で複数部材の登録ができれば問題ありません。
質問回答②	質問 別紙1 令和4年度秦野市固定資産家屋評価図形計算システム機能要件確認書 ・項番 89 不明確計算の場合、延床面積に算入しないロフト等の評点付設の場合には、そこに登録された部材を強制的に加算部材（加算部材割合＝加算部材数量÷通常の部材の合計量 として加算割合）に切り替える機能があること。 →100%超計算指示について、このような家屋を評価される場合は、施工量の補正で増点補正をお勧めしております。補正対応が不可の場合は、割合を直接入力することで100%超え計算を行います。こちらの代替機能で問題ないという認識でよろしいでしょうか。
	回答 数量が100%を超える部材の登録をできる機能があれば問題ありません。

質問回答③	質問	別紙1 令和4年度秦野市固定資産家屋評価図形計算システム機能要件確認書 ・項番132 画面遷移は「次へ」ボタンのみ押すことで自動的に切り替わり、現在表示画面をガイダンス表示するナビゲーション機能を有していること。 →同等のボタンで画面遷移を行います。こちらにて問題ないという認識でよろしいでしょうか。
	回答	「次へ」と同等のボタンで画面遷移を簡易に行うことが可能であれば問題ありません。
質問回答④	質問	タブレット端末は屋外へ持ち出す前提でしょうか。
	回答	お見込みのとおりです。
質問回答⑤	質問	サーバ導入台数は1台でよろしいでしょうか。
	回答	お見込みのとおりです。
質問回答⑥	質問	動産総合保険は期間経過により上限額逓減する一般的な保険でよろしいでしょうか。
	回答	故障時に、正常に作動する代替機をご用意いただければ問題ありません。
質問回答⑦	質問	期間満了時の作業として、サーバラックからの解体（離線、取り外し）は受注者でしょうか。或いは貴市で実施されるのでしょうか。
	回答	サーバのアンラッキングは受注者側の作業とし、その費用については見積りに含めてください。 詳細は別紙5 P2 項番22に記載しています。

質問回答⑧	質問	<p>コロナウイルス影響、半導体不足により機器調達に不透明感があります。納期に間に合う前提で入札しますが、今後の社会情勢により万が一間に合わない場合は、即指名停止や違約金請求とはせず、まずは協議という形態をとっていただくことは可能でしょうか。</p>
	回答	<p>本稼働までのスケジュール（仕様書 P 3 に記載あり）に遅れ等が出る場合は、随時協議させていただきます。</p> <p>ただし、固定資産家屋評価図形計算システムの稼働は9月1日を前提とし、納品が遅れる場合に発生する費用負担については受注者によるものとします。</p>
質問回答⑨	質問	<p>契約満了後データ消去は、リース会社指定場所に引揚後にソフトウェア1回書きによるデータ消去でよろしいでしょうか。</p>
	回答	<p>1回書きによるデータ消去で問題ありません。ただし、データの完全な消去及び復元不可能な状態への解体は契約に含めるものとし、見積りに含めてください。</p> <p>詳細は仕様書Ⅲ5（2）のとおりです。</p>
質問回答⑩	質問	<p>契約満了後の機器の抜線やラックの解体は発注者にて行っていただけますでしょうか。</p>
	回答	<p>質問回答⑦のとおりです。</p>
質問回答⑪	質問	<p>昨今、世界的な半導体不足の影響により、サーバ機等の納期遅延が発生しております。万が一リース開始日に機器の納品が間に合わない場合は、受託者が代替機等を用意させていただく等の対応でよろしいでしょうか。</p>
	回答	<p>質問回答⑧のとおりです。</p>

質問回答⑫	質問
	<p>仕様書Ⅲ 3 (3)</p> <p>両システムとの連携において、打合せやテスト、データ確認等の作業が必要となった場合、そのことにより発生する費用については本契約に含めるものとする。とございますが、日立システムズ及び両備システムズに確認いただくテスト等の工数は本入札に含める必要がございますでしょうか。なお、含める場合は費用をご提示いただけますでしょうか。</p>
質問回答⑬	回答
	<p>打ち合わせやテスト等により、日立システムズ及び両備システムズ側に発生する工数については見積りに含める必要はありません。</p>
質問回答⑭	質問
	<p>別紙3 全般</p> <p>本システムの対象となるのは住家のみでよろしいでしょうか。</p>
質問回答⑮	回答
	<p>「住家」を必須としています。ただし、上記は必要最低限な機能であるため、非住家も対象であればより望ましいものとします。</p>
質問回答⑯	質問
	<p>別紙3 5</p> <p>内閣府発行の住家被害認定調査票と同等の入力項目が入力でき、判定を自動判別できればよろしいでしょうか。</p>
質問回答⑰	回答
	<p>お見込みのとおりです。なお、上記は必要最低限な機能であるため、自動判定結果を帳票（り災証明書）にそのまま印字できればより望ましいものとします。</p>
質問回答⑱	質問
	<p>別紙3 8</p> <p>管理項目は全て手入力による運用と考えてよろしいでしょうか。（本調達において、宛名連携は必須ではないとの認識でよろしいでしょうか。）</p>
質問回答⑲	回答
	<p>お見込みのとおりです。なお、上記は必要最低限な機能であるため、宛名連携機能があればより望ましいものとします。</p>

質問回答⑩	質問
	<p>仕様書 P 7 III 物件の保守・管理 3 他システムとの連携及び条件 (3)</p> <p>「また、他システムとの連携にあたり、～ 発生する費用については本契約に含むものとする。」とありますが、打ち合わせやテスト、データ確認等の作業費用については、受注者にて発生した費用という認識で相違無いでしょうか。基幹系システム「ADWORLD」「マルコポーロ」側の打ち合わせやテスト、データ確認等の作業費用については本調達対象外と想定しております。</p>
	<p>回答</p> <p>質問回答⑩のとおりです。</p>
質問回答⑪	質問
	<p>令和 4 年度 固定資産家屋評価図形計算システム賃貸借及び保守業務 (長期継続) 設計書 6 その他ソフトウェア関連経費 Microsoft Windows Server 2019 Device CAL (クライアント PC 及び端末分) につきまして、最新のものが、「Windows Werver 2022-1 Device CAL」となります。最新のもので問題ございませんでしょうか。</p>
	<p>回答</p> <p>実際の稼働及びクライアントを使用する際のライセンスに違反等がなければ問題ありません。ただし、サーバ OS は WindowsServer2019 を指定とします。</p>
質問回答⑫	質問
	<p>別紙 4 ソフトウェア関連 仕様</p> <p>タブレットと家屋評価システムサーバは、個人番号系と LGWAN 系それぞれでの運用となり、同ネットワーク上にないという認識で問題ございませんでしょうか。</p> <p>上記認識で問題ない場合は、タブレットはスタンドアロンでの運用となります。スタンドアロン運用では、CAL が必要となりませんが、14 セット必要になりますでしょうか。タブレット分を引いた 10 セットで問題ございませんでしょうか。</p>
	<p>回答</p> <p>ネットワーク構成については、お見込みのとおりです。</p> <p>また CAL については、各システムにより運用方法が異なるため、ライセンス違反にならないように CAL をご用意いただきたいと考えています。そのため、必ず 14 セット必要であるとは考えていません。</p>

質問回答⑱	質問
	別紙6 タブレット関連機器等 仕様 8 ソフト MicrosoftOffice Home&Business MicrosoftOffice Home&Business は現在販売がなく、Office LTSC Standard 2021 が同等のものにあたりますが、そちらで問 題ございませんでしょうか。
	回答 問題ありません。